

第4回 としょかん未来ミーティング《もう少し掘り下げてみよう編》参加者印象キーワード

集約が困難ではないか
スペース、予算に限りがある。現実問題いろんな意見があるんだなと思いました。夢だけで終わらないようにお願いします。
いろんな希望がありますが、図書館の核となる部分、(本・場・人)を大切に作って頂けると嬉しいです。
楽しかった。また来たいです。
「あれもこれも欲しい」なんて「できるわけがない」ことをしっかり考えてほしい
箱物だけでなく(だはいけない)心の温かさ、人を思いやる人間を育てる図書館であってほしい。
市議会にもっとよく説明して、理解してもらえるように努力してほしい
若者と戦わないとしょかん
スペースを分ける
軽食をとれる
人・地元に愛を！
広くて明るく本が近い
広い心で受け入れる
地域のプロフィール＝歴史
館の真ん中にリラックススペース(軽食・休憩OK)
図書館は瀬戸内市の宝、宝としなけれぎならないですね。
「希望」希望を持つことが出来る、今日出したような希望が叶えられる、そんな図書館になればと思います。
集いのスペースの自由に使用できるスペース
しあわせが実感できる図書館に・・・と願います。
多くの人々に利用される図書館、郷土のことがわかる。
郷土を愛する心を育てる図書館
一冊でも多くの本を！
静かに読書するスペースと意見を交換できるスペースをうまく分けて欲しいです。
郷土資料は瀬戸内市の宝(重要文化財の数がそんなにたくさんあるとは知りませんでした)
年齢層が幅広かったので、様々な意見交換ができた・中学生として生の意見を発言することができた。
地域の意見交換、情報交換ができる
いこえる いやされる 使える 広いスペースの図書館(心のオアシス)
図書館バンザイ。今日の時間を必ず活かして下さい。成功させましょう。2300㎡。
多くの思い、意見を持った人がいた。関心を持っている人も多いので、是非皆が使いやすい図書館になってほしい。
郷土資料館＝図書館
やっぱり、みんなの意見が入った図書館になればたくさんの方が来るいい図書館になると思った。
今回は若い方達(中学生)の参加もあり、色々な意見、希望も聞けたと思う。年齢ほ超えて集える、学べる場はほしい。(乳児・幼児)(学生)(社会人)
郷土資料は瀬戸内市新図書館には必要ですが、牛窓、長船にと別々にするのは反対です。新図書館に無く、他の場所にするなら本当の教育にはならないのでは。
郷土を愛する。
三町意識の解消の必要性
瀬戸内市を愛する人を育てる。
瀬戸内市民が多く利用してくれるように。できれば、1人年間8.0冊。
瀬戸内市の郷土の良さが再発見でき、発信していけるような場になってほしい(郷土資料スペースにて)
郷土資料収集、保存、説明してくれる場。郷土愛を育てる。
若者と戦わない図書館
郷土を愛する人を育てる。
防音ならば踊ったり歌ったりする練習場所ができて助かります(集いのスペース)
自由に使える広いスペース
ホッとできる場所を